

あなたの遺骨はどうしますか？

人生の最終章から逆に考えていくと、安心して最期の時を迎えるために「お墓」の心配を解決しておくことも必要です。核家族化が進み、地方では承継者がいなくなり無縁墓が増えてきています。都市部においても少子化により将来、承継者が不在になることを懸念する方が多くなり、それぞれの家族形態やお墓の承継者の有無などによってお墓に対する考え方や葬送に対する意識が変化してきています。

多様化するお墓事情

もともとお墓は先祖代々引き継いでいくものですが、現在では、承継者を必要とせず、寺院や墓地の管理者が後をみてくれる、永代供養墓が急速に増えてきています。この永代供養墓にも、個別式墓地、合葬式墓地、納骨堂など多様な形態のお墓が提供されているほか、終の棲家を共にする仲間作りを勧める共同墓、自然に還りたいという思いから生まれた樹木葬や散骨など葬送の多様化が進んでいます。

あなたはどのケースに当てはまるでしょうか？

①先祖代々のお墓があり、後を見てくれる承継者もいる

- 近くにお墓があり、いつでもお墓参りにも行ける
- お墓が遠方であり、なかなかお参りに行けない
 - お墓を近くに移転(改葬)させたい
 - お墓を処分して、後々負担の無いように、永代供養を検討したい

②先祖代々のお墓があるが、将来、承継者がいなくなる可能性がある

- 将来、無縁墓になってしまうかもわからないので不安
 - 寺院に相談してお寺で供養してもらいたい
 - 永代供養墓に移すことを検討したい

③現在、お墓は無いが承継者はいる

- 一般的なお墓を建立したい
 - 伝統的な和墓、洋風墓、個性的なデザイン墓などお墓を新たに建てたい
 - 将来、無縁墓にならないように永代供養付きのお墓を検討したい

④お墓が無く承継者もない

- 永代供養墓を検討したい
- 樹木葬を検討したい
- 散骨を検討したい

■お墓の費用について

お墓の種類	標準的な費用
●新しいお墓の建立	100万円 ～300万円
●先祖代々のお墓の引越し(改葬)	50万円 ～150万円 (墓地代は別)
●永代供養付き納骨堂	50万円 ～200万円
●永代供養付きのお墓	50万円 ～200万円
●樹木葬	50万円 ～100万円
●散骨	10万円 ～35万円
●合祀永代供養墓「なごみ霊廟」	5万円

あなたの求めるお墓は？

自分自身が埋葬されるべきお墓がありますか？	はい	いいえ
「ある」方→ あなたの遺骨を納めるお墓は？	<input type="checkbox"/> 先祖代々の墓 (墓地の名称:)	
	<input type="checkbox"/> 自分で用意した墓地、墓石 (墓地の名称:)	
	<input type="checkbox"/> 契約をしている納骨堂 (納骨堂の名称:)	
	<input type="checkbox"/> 契約をしている永代供養墓 (永代供養墓の名称:)	
	<input type="checkbox"/> 自然葬・散骨 (契約している会社名:)	
「ない」方→ 遺骨を納めるお墓をどうしますか？	<input type="checkbox"/> 自分で用意する (墓地の名称:)	
	<input type="checkbox"/> 納骨堂を契約する (納骨堂の名称:)	
	<input type="checkbox"/> 永代供養墓を契約する (永代供養墓の名称:)	
	<input type="checkbox"/> 自然葬・散骨を契約する (契約する会社名:)	
	<input type="checkbox"/> 家族や子供に任せる	

あなたが考える お墓・納骨の費用は	円
----------------------	---